

令和8年度

滋賀県高等学校春季総合体育大会

# 空手道競技

(兼：令和8年度全国高等学校総合体育大会空手道競技滋賀県予選)



期 日：令和8年

6月6日(土)

6月7日(日)

会 場：滋賀県立  
守山高等学校  
滋賀県立武道館

(国宝・俵屋宗達「風神雷神図屏風」 滋賀県立武道館1階ロビー額より)

主 催：

滋賀県高等学校体育連盟

主 管：

滋賀県高等学校体育連盟空手道専門部

後 援：

(財)全国高等学校体育連盟空手道専門部

近畿高等学校体育連盟空手道専門部

滋賀県空手道連盟

# 高等学校別大会参加一覧表

大会参加校数;男子 - 8校、女子 - 7校

合計 15校

No.	高等学校名	男子種目				女子種目			
		団体		個人		団体		個人	
		組手	形	組手	形	組手	形	組手	形
1	玉川高等学校	1		12	12	1		8	8
2	膳所高等学校			1	1	1		5	5
3	守山高等学校	1		9	9	1		17	13
4	水口高等学校					1		6	6
5	滋賀学園高等学校			1	1				1
6	比叡山高等学校			1	1			1	
7	国際情報高等学校			1	1				
8	光泉カトリック高等学校				1				
9	伊吹高等学校			1	1				
10	守山北高等学校								1
		2		26	27	4		37	34

出場延べ選手数

男子 53 名

女子 71 名

合計 124 名

## 開会式次第

司会 鈴木 健吾

- 1 整列
- 2 正面に礼、互いに礼
- 3 開会宣言 (競技委員長) 福井 宏明
- 4 優勝杯返還 (前年度男子総合優勝校 玉川高等学校、女子総合優勝校 守山高等学校)
- 5 挨拶 (滋賀県高体連空手道専門部部長) 嬉野 公人
- 6 競技上の注意 (審判長) 横江 宣哉
- 7 選手宣誓 (昨年度秋季総合体育大会優勝校 玉川高校空手道部主将 片山青流、岩井寧音)
- 8 会場使用に当たって 鈴木 健吾
- 9 互いに礼、正面に礼
- 10 解散

## 閉会式次第

司会 鈴木 健吾

- 1 整列、礼
- 2 成績発表
- 3 表彰 (滋賀県高体連空手道専門部副部長) 鷺田 浩
- 4 全国高校総体空手道競技出場校および出場者発表
- 5 諸連絡
- 6 互いに礼、正面に礼
- 7 解散

# 大会・競技役員

(順不同、敬称略)

競技部長	嬉野 公人			
相談役	中村 清史	伊吹 直樹	横井 正弘	太田 義人
	真鍋 健	竹林 幸祥	江竜 康成	中野 博文
	松本 忠和	杉原 真也		
競技副部長	鷺田 浩			
競技委員長	福井 宏明			
本部記録・総合成績	徳地 梨紗	笥 朱陽		
進行	横江 宣哉	鷺田 浩		
会場管理	大田 祥登	鈴木 健吾		
救護	佐田 恵理	山脇 麻由美		
コート指導	大田 祥登	平田 衛		
広報責任者	長谷川 隼大	日下山 三枝子		
審判長	横江 宣哉			
招待審判員	長谷川 茂樹	伊藤 武也	乙部 省太	
審判員	中村 清史	鷺田 浩	福井 宏明	日比 沙織
	鈴木 健吾	長谷川 隼大	佐田 恵理	高岡 孝太
大会ドクター	南谷 哲司先生			
競技補助員	滋賀県高体連空手道部所属空手道部員			

## 松濤二十訓より（抜粋）

- 一、空手道は礼に始まり、礼に終わることを忘れるな
- 一、空手に先手なし
- 一、技術より心術
- 一、道場のみの空手と思うな
- 一、力の強弱、体の伸縮、技の緩急を忘れるな

令和8年度 滋賀県高等学校春季総合体育大会 空手道競技  
 (兼、令和8年度 全校高等学校総合体育大会空手道競技 滋賀県予選)

☆競技日程

[令和8年6月6日(土)・7日(日)]

6月6日(土)

【滋賀県立守山高等学校 体育館】

8:50	会場設営				
9:10	公式練習	9:20	監督・審判・競技委員会議		
9:50	開会式				
開始時刻	終了時刻	種目	回戦	Aコート	競技方法・審判制
10:00	10:25	女子個人形	1・2回戦	上ブロック9試合	フラッグ制・5名審判 (2名同時競技)
10:30	10:55			下ブロック9試合	
11:00	11:30	男子個人形	1回戦	11試合	
11:40	12:05	女子個人形	3回戦	8試合	
12:10	12:35	男子個人形	2回戦	8試合	
12:35	13:30	昼食休憩			
開始時刻	終了時刻	種目	回戦	Aコート	試合時間・ポイント
13:30	13:45	女子個人形	準々決勝	4試合	フラッグ制・5名審判 (2名同時競技)
13:50	14:05	男子個人形	準々決勝	4試合	
14:15	14:30	女子個人形	準決勝	2試合	フラッグ制・5名審判
14:35	14:50	男子個人形		2試合	
15:00	15:15	女子個人形	決勝	1試合	
		男子個人形		1試合	
15:15	16:15	調整練習			
16:15	16:30	会場整備			

6月7日(日)

【滋賀県立武道館】

8:30	会場設営				
8:50	公式練習	8:50	監督・審判・競技委員会議		
9:10	開始式				
団体組手オーダー提出は各試合の5分前締切					
開始時刻	終了時刻	種目	回戦	Aコート	試合時間・ポイント
9:20	9:50	女子個人組手	1・2回戦	上ブロック11試合	正味1分半、8P差
9:55	10:25			下ブロック10試合	
10:30	11:00	男子個人組手	1回戦	10試合	
11:05	11:30	女子個人組手	3回戦	8試合	
11:35	12:00	男子個人組手	2回戦	8試合	
12:00	13:00	昼食休憩			
開始時刻	終了時刻	種目	回戦	Aコート	競技方法・審判制
13:00	13:15	女子個人組手	準々決勝	4試合	正味2分、8P差
13:20	13:35	男子個人組手		4試合	
13:40	13:55	女子個人組手	準決勝	2試合	
		男子個人組手		2試合	
14:00	14:10	女子個人組手	決勝	1試合	
		男子個人組手		1試合	
開始時刻	終了時刻	種目	回戦	Aコート	競技方法・審判制
14:20	15:00	女子団体組手	準決勝	2試合	正味2分、8P差
15:10	15:30	男子団体組手	決勝	1試合	
15:35	15:55	女子団体組手		1試合	
16:00	17:00	後片付け・表彰			

# 競技規定

全日本空手道連盟制定の組手競技規定および形競技規定及び全国高等学校空手道専門部、滋賀県高等学校空手道専門部審判申し合わせ事項に準じて行う。

## ☆ 一般規定

- ① 引率のない学校の参加を認めない。ただし、引率は認められた教職員とする。
- ② 表彰については、各種目とも第三位までとし、賞状を授与する。  
総合優勝校にはトロフィーを授与する。トロフィーは持ち回りとする。
- ③ 各種目の出場上限数は、前回大会の顧問会議で決定するものとする。
- ④ スポーツ傷害保険に別途加入して実施する（保険料は、安全対策費に含むものとする）。  
（安全対策費は個人 1,000 円、団体種目 1 校につき 3,000 円）
- ⑤ 以上の規定で解決出来ない事態が生じた時は専門委員会でもって解決する。
- ⑥ 学校別の総合得点の対象は、個人・団体共にベスト 8 以上とし、参加点は無い。
- ⑦ 空手着は腰ひものあるものを着用し、結ぶこと。胸ひものは不可。  
女子は空手着の下に白色無地の T シャツを着用のこと。
- ⑧ 形・組手ともにトーナメント方式とする。
- ⑨ 赤帯・青帯を使用すること。

## ☆ 形競技の部

- ① 個人形競技の 1・2 回戦は（公財）全日本空手道連盟指定形とし、同一形でも異なる形でもよい。3 回戦以降は 1・2 回戦で使用していない競技形（指定形を含む）とする。準々決勝までに使用した形は準決勝以降は使用できない。
- ② 個人形は、準々決勝までは 2 名同時に演武し、5 名審判制で実施する。準決勝、決勝戦は 1 名ずつ演武する。
- ③ 準決勝と決勝とは別の形でも同一形でも良い。（最低 3 つ形が必要）
- ④ 団体形の 1 回戦は指定形とし、2 回戦以降は競技形（指定形を含む）とする。1 チームずつ演武して、5 名審判制で実施する。同一形を繰り返しても良い。
- ⑤ 近畿大会への出場決定戦は競技形（指定形を含む）とする。（それまでに選定した形を演武しても良い。）
- ⑥ 演武前後で礼をしなかった場合および帯が床に落ちた場合は反則とする。  
演武中、帯が腰から外れるほどゆるんだ場合は減点。

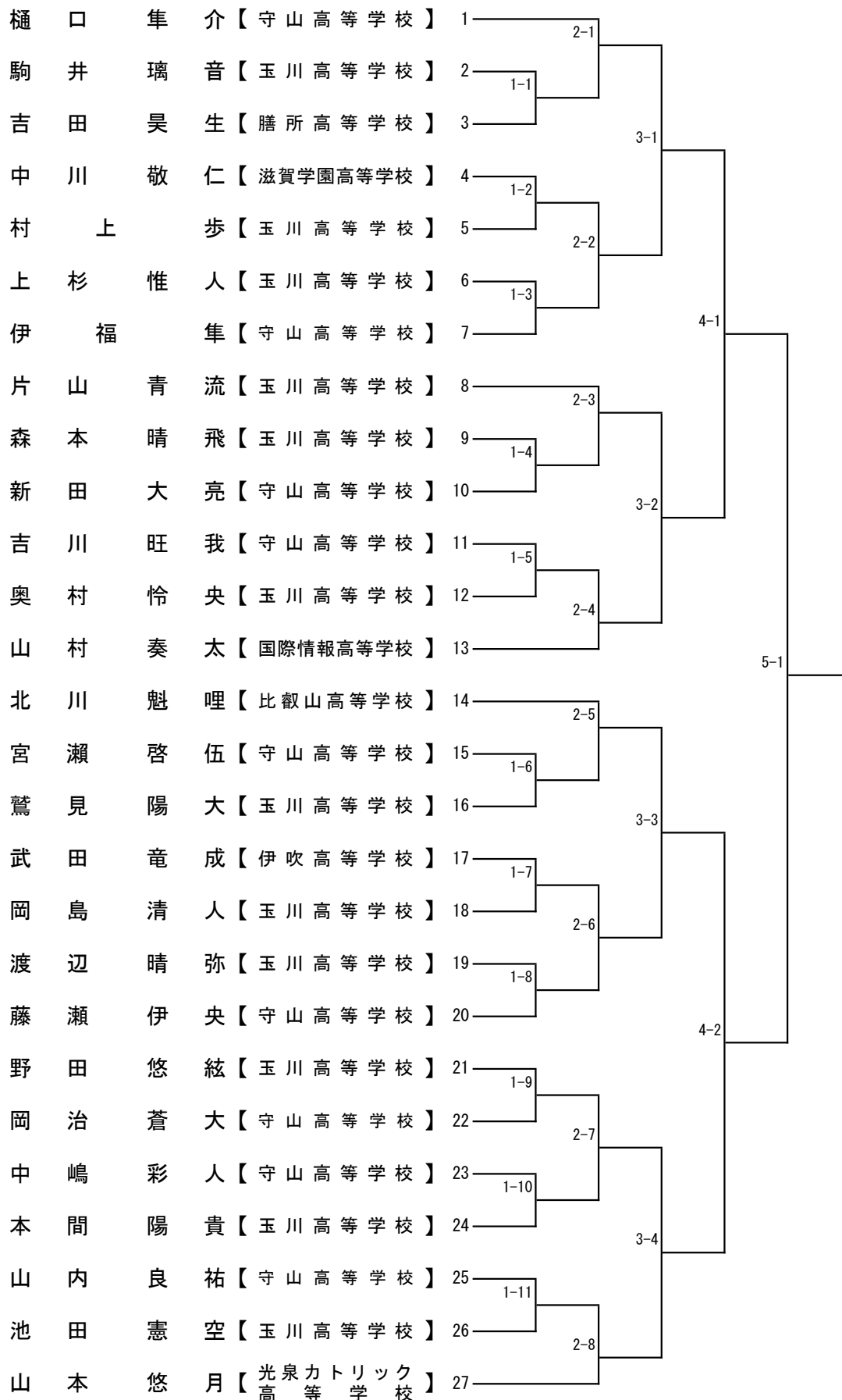
## ☆ 組手競技の部

- ① 団体組手競技は団体戦選手登録時にメンバー表を競技委員長あてに提出する。選手は登録順に出場するものとし、順番の入替えは認めない。登録される選手は団体登録選手であること。競技の成立は過半数以上とする。選手の配置は自由とする。ただし、3 人制団体組手で双方のチームが 2 名エントリーの場合は前詰めとする。
- ② 組手の試合時間  
個人組手は男女とも、正味 1 分 30 秒・8 ポイント差、準々決勝以降決勝までは正味 2 分（1 分 30 秒）・8 ポイント差とする。団体組手は正味 1 分 30 秒・8 ポイント差とし、準々決勝戦以降は正味 2 分・8 ポイント差で行う。「あとしばらく」が終了 15 秒前で発せられる。
- ③ 組手競技は、三位決定戦を行わない（三位は 2 名）。但し、近畿大会等（上位大会）出場決定の為に必要であれば、決定戦を行う。試合時間は正味 2 分 8 ポイント差で実施する。
- ④ 組手競技では、次の安全具を着用のこと（男子 5 点、女子 4 点）。  
ア. ニューメンホーⅦ（全空連検定のもの）  
イ. 拳サポーター赤・青（全空連検定のもの）  
ウ. ボディプロテクター（高体連指定または全空連検定のもの）  
エ. セーフティーカップ（男子のみ、空手着の下に着用のこと）  
オ. シンガード・インステップガード（高体連指定のもの）  
カ. マウスピースを使用してもよい（任意）。ただし、色は白色か無色透明なものとする。



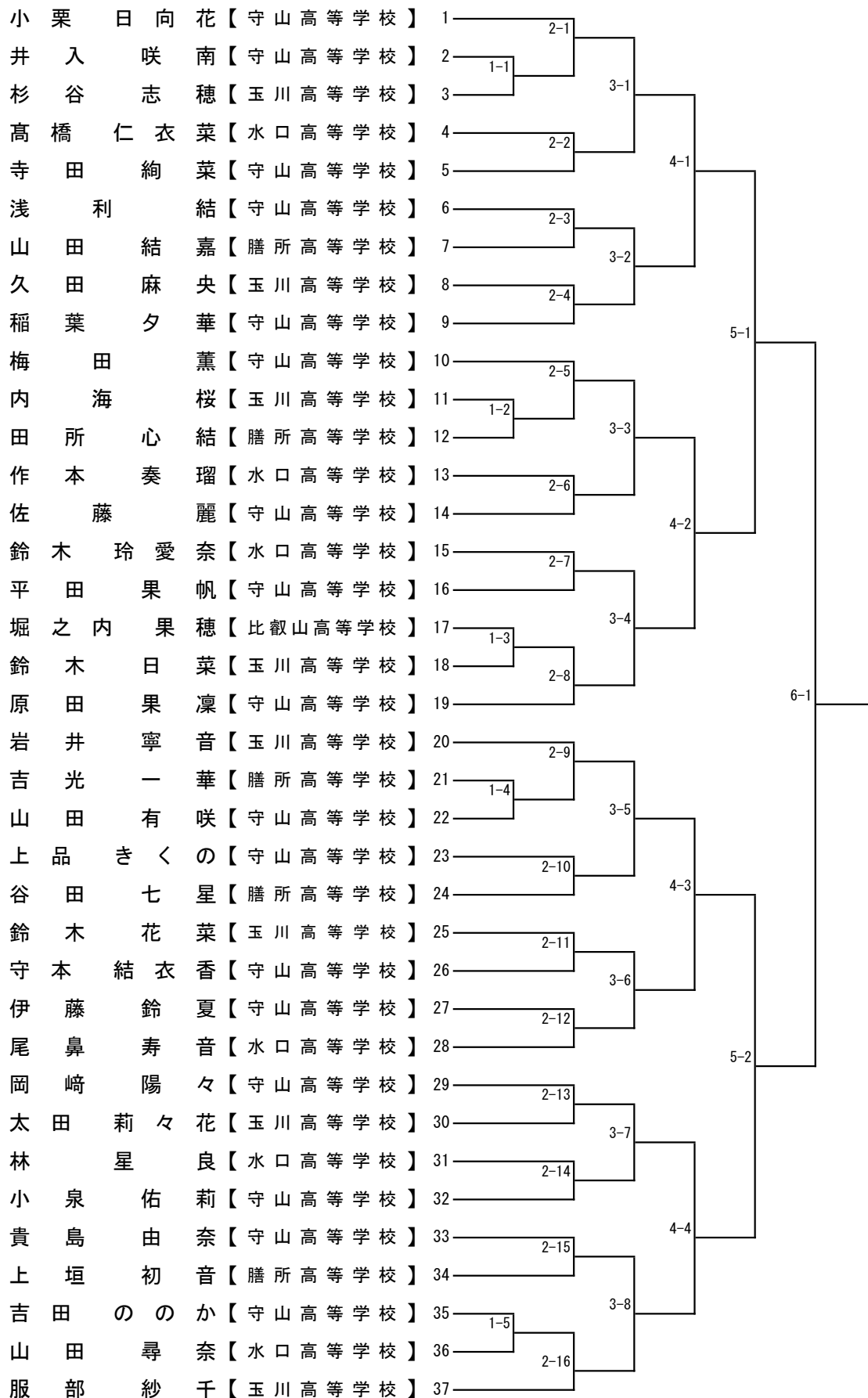
# 男子個人形・トーナメント表

選手氏名 【 高等学校名 】



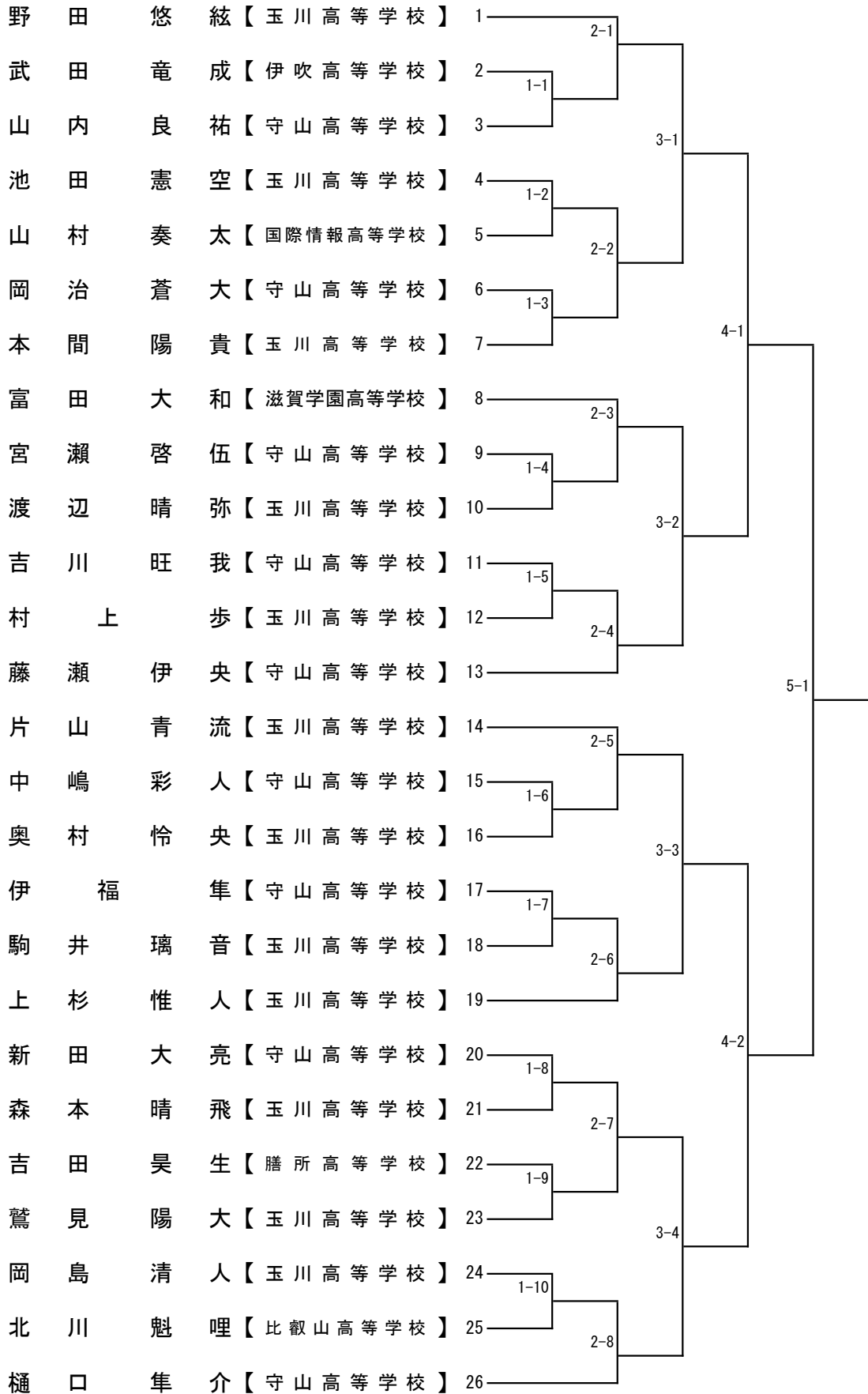
# 女子個人組手・トーナメント表

選手氏名 【 高等学校名 】

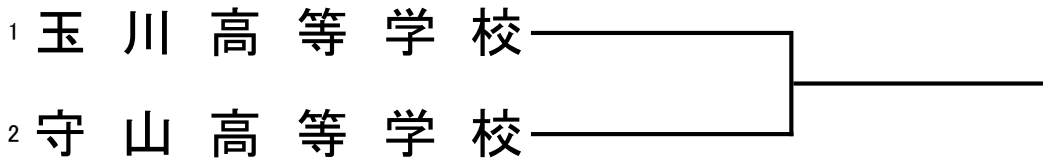


# 男子個人組手・トーナメント表

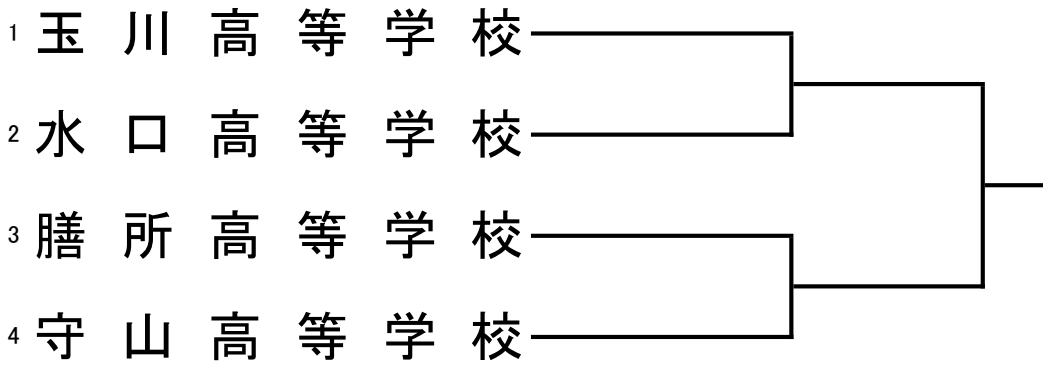
選手氏名 【 高等学校名 】



# 男子団体組手トーナメント表



# 女子団体組手トーナメント表



## 男子団体組手登録選手一覧表

玉川高校			守山高校		
	氏名			氏名	
1	片山 青流	3	1	樋口 隼介	3
2	本間 陽貴	3	2	藤瀬 伊央	3
3	野田 悠絃	2	3	伊福 隼	3
4	池田 憲空	2	4	新田 大亮	3
5	鷲見 陽大	2	5	宮瀬 啓伍	2
6	渡辺 晴弥	2	6	山内 良祐	2
7	岡島 清人	2	7	吉川 旺我	1
8	奥村 怜央	1	8	中嶋 彩人	1

## 女子団体組手登録選手一覧表

玉川高校			膳所高校			守山高校			水口高校		
	氏名			氏名			氏名			氏名	
1	岩井 寧音	3	1	谷田 七星	3	1	岡崎 陽々	3	1	鈴木 玲愛奈	3
2	太田 莉々花	3	2	上垣 初音	3	2	原田 果凜	3	2	高橋 仁衣菜	3
3	服部 紗千	3	3	田所 心結	2	3	浅利 結	3	3	作本 奏瑠	2
4	鈴木 花菜	2	4	山田 結嘉	2	4	梅田 薫	3	4	林 星良	2
5	久田 麻央	2	5	吉光 一華	1	5	小泉 佑莉	3	5	尾鼻 寿音	2
6	杉谷 志穂	1	6			6	小栗 日向花	2	6	山田 尋奈	1
7	鈴木 日菜	1	7			7	稲葉 夕華	2	7		
8	内海 桜	1	8			8	佐藤 麗	2	8		

◎ 種目・順位別得点一覧

種 目	順 位							
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
1)男子団体組手	35	30	20	20	10	10	10	10
2)男子個人形	7	6	4	4	2	2	2	2
3)男子個人組手	7	6	4	4	2	2	2	2
4)女子団体組手	35	30	20	20	10	10	10	10
5)女子個人形	7	6	4	4	2	2	2	2
6)女子個人組手	7	6	4	4	2	2	2	2

高校別得点集計欄(男子)

	団体	個人		合計得点
	組手	組手	形	
玉川高等学校				
膳所高等学校				
守山高等学校				
滋賀学園高等学校				
比叡山高等学校				
国際情報高等学校				
光泉カトリック高等学校				
伊吹高等学校				

高校別得点集計欄(女子)

	団体	個人		合計得点
	組手	組手	形	
玉川高等学校				
膳所高等学校				
守山高等学校				
水口高等学校				
滋賀学園高等学校				
比叡山高等学校				
守山北高等学校				



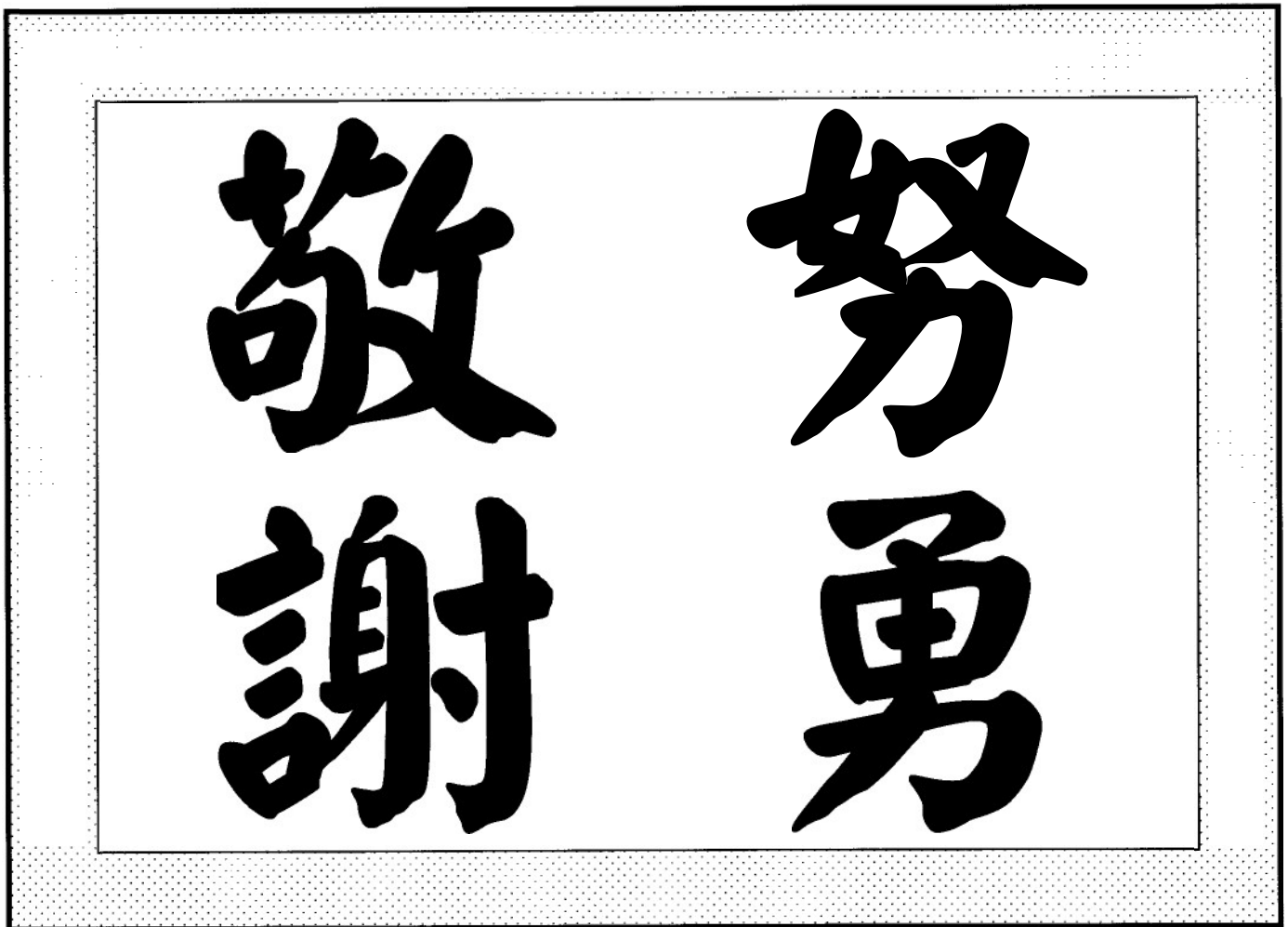
総合優勝の足跡

県体は男女とも57年県体より

年度(西暦)	(男子) 春季総合体育大会	県民体育大会	秋季総合体育大会
平成 元	89 北大津高 (2年ぶり2回目)	北大津高 (3年連続3回目)	北大津高 (3年連続3回目)
平成 2	90 北大津高 (2年連続3回目)	守山高校 (初優勝)	守山高校 (初優勝)
平成 3	91 守山高校 (初優勝)	守山高校 (2年連続2回目)	守山高校 (2年連続2回目)
平成 4	92 守山高校 (2年連続2回目)	守山高校 (3年連続3回目)	守山高校 (3年連続3回目)
平成 5	93 守山高校 (3年連続3回目)	守山高校 (4年連続4回目)	守山高校 (4年連続4回目)
平成 6	94 守山高校 (4年連続4回目)	守山高校 (5年連続5回目)	守山高校 (5年連続5回目)
平成 7	95 守山高校 (5年連続5回目)	北大津高 (6年ぶり4回目)	玉川高校 (10年ぶり2回目)
平成 8	96 北大津高 (6年ぶり4回目)	瀬田工高 (初優勝)	瀬田工高 (初優勝)
平成 9	97 北大津高 (2年連続5回目)	北大津高 (2年連続5回目)	安曇川高(初優勝)北大津高(8年ぶり4回目)
平成10	98 守山高校 (3年ぶり6回目)	守山高校 (4年ぶり6回目)	守山高校 (4年ぶり6回目)
平成11	99 守山高校 (2年連続7回目)	北大津高 (2年ぶり6回目)	北大津高 (2年ぶり5回目)
平成12	0 守山高校 (3年連続8回目)	守山高校 (2年ぶり7回目)	安曇川高校 (3年ぶり2回目)
平成13	1 守山高校 (4年連続9回目)	北大津高 (2年ぶり7回目)	安曇川高校 (2年連続3回目)
平成14	2 守山高校 (5年連続10回目)	守山高校 (2年ぶり8回目)	守山高校 (4年ぶり7回目)
平成15	3 守山高校 (6年連続11回目)	膳所高校 (20年ぶり2回目)	膳所高校 (19年ぶり6回目)
平成16	4 玉川高校 (初優勝)	玉川高校 (初優勝)	玉川高(9年ぶり3回目)守山高(2年ぶり8回目)
平成17	5 玉川高校 (2年連続2回目)	玉川高校 (2年連続2回目)	玉川高校 (2年連続4回目)
平成18	6 玉川高校 (3年連続3回目)	玉川高校 (3年連続3回目)	玉川高校 (3年連続5回目)
平成19	7 玉川高校 (4年連続4回目)	玉川高校 (4年連続4回目)	玉川高校 (4年連続6回目)
平成20	8 玉川高校 (5年連続5回目)	玉川高校 (5年連続5回目)	玉川高校 (5年連続7回目)
平成21	9 玉川高校 (6年連続6回目)	玉川高校 (6年連続6回目)	玉川高校 (6年連続8回目)
平成22	10 玉川高校 (7年連続7回目)	玉川高校 (7年連続7回目)	玉川高校 (7年連続9回目)
平成23	11 玉川高校 (8年連続8回目)	守山高校 (9年ぶり9回目)	守山高校 (7年ぶり9回目)
平成24	12 守山高校 (9年ぶり12回目)	安曇川高校 (初優勝)	安曇川高校 (11年ぶり4回目)
平成25	13 安曇川高校 (25年ぶり2回目)	安曇川高校 (2年連続2回目)	守山高校 (2年ぶり年10回目)
平成26	14 安曇川高校 (2年連続3回目)	守山高校 (3年ぶり10回目)	守山高校 (2年連続年11回目)
平成27	15 安曇川高校 (3年連続4回目)	守山高校 (2年連続11回目)	玉川高校 (5年ぶり10回目)
平成28	16 玉川高校 (5年ぶり9回目)	安曇川高校 (3年ぶり3回目)	安曇川高校 (4年ぶり5回目)
平成29	17 安曇川高校 (2年ぶり5回目)	玉川高校 (7年ぶり8回目)	玉川高校 (2年ぶり11回目)
平成30	18 玉川高校 (2年ぶり10回目)	玉川高校 (2年連続9回目)	玉川高校 (2年連続12回目)
令和 元	19 玉川高校 (2年連続11回目)	守山高校 (4年ぶり12回目)	守山高校 (5年ぶり12回目)
令和 2	20 新型コロナ感染拡大防止のため中止	新型コロナ感染拡大防止のため中止	守山高校 (2年連続13回目)
令和 3	21 守山高校 (8年ぶり13回目)	新型コロナ感染拡大防止のため中止	玉川高校 (3年ぶり13回目)
令和 4	22 玉川高校 (2年ぶり12回目)	玉川高校 (2年ぶり10回目)	玉川高校 (2年連続14回目)
令和 5	23 水口高校 (初優勝)	玉川高校 (2年連続11回目)	玉川高校 (3年連続15回目)
令和 6	24 玉川高校 (2年ぶり13回目)	玉川高校 (3年連続12回目)	玉川高(4年連続16回目)守山高(4年ぶり14回目)
令和 7	25 玉川高校 (2年連続14回目)	玉川高校 (4年連続13回目)	玉川高校 (5年連続17回目)
令和 8	26		
(女子)	女子単独の総合優勝は昭和57年県体より。		
年度(西暦)	春季総合体育大会	県民体育大会	秋季総合体育大会
平成 元	89 玉川高校 (4年連続4回目)	玉川高校 (2年連続2回目)	守山高校 (2年ぶり2回目)
平成 2	90 玉川高校 (5年連続5回目)	守山高校 (初優勝)	守山高校 (2年連続3回目)
平成 3	91 守山高校 (初優勝)	守山高校 (2年連続2回目)	守山高校 (3年連続4回目)
平成 4	92 守山高校 (2年連続2回目)	守山高校 (3年連続3回目)	守山高校 (4年連続5回目)
平成 5	93 守山高校 (3年連続3回目)	守山高校 (4年連続4回目)	守山高校 (5年連続6回目)
平成 6	94 守山高校 (4年連続4回目)	守山高校 (5年連続5回目)	守山高校 (6年連続7回目)
平成 7	95 守山高校 (5年連続5回目)	守山高校 (6年連続6回目)	守山高校 (7年連続8回目)
平成 8	96 守山高校 (6年連続6回目)	守山高校 (7年連続7回目)	守山高校 (8年連続9回目)
平成 9	97 守山高校 (7年連続7回目)	守山高校 (8年連続8回目)	守山高校 (9年連続10回目)
平成10	98 守山高校 (8年連続8回目)	守山高校 (9年連続9回目)	守山高校 (10年連続11回目)
平成11	99 守山高校 (9年連続9回目)	守山高校 (10年連続10回目)	守山高校 (11年連続12回目)
平成12	0 守山高校 (10年連続10回目)	守山高校 (11年連続11回目)	守山高校 (12年連続13回目)
平成13	1 守山高校 (11年連続11回目)	守山高校 (12年連続12回目)	守山高校 (13年連続14回目)
平成14	2 守山高校 (12年連続12回目)	膳所高校 (17年ぶり3回目)	守山高校 (14年連続15回目)
平成15	3 玉川高校 (13年ぶり6回目)	守山高校 (2年ぶり13回目)	守山高校 (15年連続16回目)
平成16	4 守山高校 (2年ぶり13回目)	膳所高校 (2年ぶり4回目)	膳所高校 (20年ぶり3回目)
平成17	5 膳所高校 (20年ぶり2回目)	守山高校 (2年ぶり14回目)	守山高校 (2年ぶり17回目)
平成18	6 守山高校 (2年ぶり14回目)	膳所高校 (2年ぶり5回目)	膳所高校 (2年ぶり4回目)
平成19	7 膳所高校 (2年ぶり3回目)	膳所高校 (2年連続6回目)	膳所高校 (2年連続5回目)
平成20	8 膳所高校 (2年連続4回目)	守山高校 (3年ぶり15回目)	玉川高校 (20年ぶり回目)
平成21	9 守山高校 (3年ぶり15回目)	玉川高校 (20年ぶり3回目)	玉川高校 (2年連続4回目)
平成22	10 守山高校 (2年連続16回目)	玉川高校 (2年連続4回目)	玉川高校 (3年連続5回目)
平成23	11 玉川高校 (8年ぶり9回目)	玉川高校 (3年連続5回目)	守山高校 (6年ぶり8回目)
平成24	12 玉川高校 (2年連続8回目)	玉川高校 (4年連続6回目)	玉川高校 (2年ぶり6回目)
平成25	13 守山高校 (3年ぶり17回目)	守山高校 (5年ぶり16回目)	守山高校 (2年ぶり19回目)
平成26	14 守山高校 (2年連続18回目)	守山高校 (2年連続17回目)	守山高校 (2年連続20回目)
平成27	15 守山高校 (3年連続19回目)	守山高校 (3年連続18回目)	守山高校 (3年連続21回目)
平成28	16 守山高校 (4年連続20回目)	守山高校 (4年連続19回目)	守山高校 (4年連続22回目)
平成29	17 守山高校 (5年連続21回目)	玉川高校 (5年ぶり7回目)	玉川高校 (5年ぶり7回目)
平成30	18 玉川高校 (6年ぶり9回目)	玉川高校 (2年連続8回目)	玉川高校 (2年連続8回目)
令和 元	19 守山高校 (2年ぶり22回目)	守山高校 (3年ぶり20回目)	玉川高校 (3年連続9回目)
令和 2	20 新型コロナ感染拡大防止のため中止	新型コロナ感染拡大防止のため中止	玉川高校 (4年連続10回目)
令和 3	21 守山高校 (2年連続23回目)	新型コロナ感染拡大防止のため中止	守山高校 (5年ぶり23回目)
令和 4	22 玉川高校 (3年ぶり10回目)	玉川高校 (2年ぶり9回目)	玉川高校 (2年ぶり11回目)
令和 5	23 玉川高校 (2年連続11回目)	玉川高校 (2年連続10回目)	玉川高校 (2年連続12回目)
令和 6	24 玉川高校 (3年連続12回目)	守山高校 (3年ぶり21回目)	守山高校 (3年ぶり24回目)
令和 7	25 守山高校 (4年ぶり24回目)	玉川高校 (2年ぶり11回目)	玉川高校 (2年連続13回目)
令和 8	26		

# 『最強の人から最高の人へ』

苦しく辛い稽古の中でも努力を忘れない人  
ライバルや未知の対戦相手であっても勇気を持ち怯まない人  
師はもとより対戦相手に対してまでも敬意を払い大切にできる人  
恩ある人々を始め周囲の方々にも感謝できる人



毎日の練習で空手の技術を磨き、より高い頂きを目指す者、広く世界を目指す者、空手を身に付け強くなるからこそ忘れてはならない心がある。

- ・我一人では強くならず。我らのチームだけでは、戦う事ならず。
- ・師の言葉を守ってこそ力を伸ばし、対戦相手あってこそ、自らを高められる。
- ・他の人の協力なくして今の自分は有り得ない。周囲の人々のお陰を忘れてはならない。